

2010年4月1日
郵便局株式会社四国支社

オリジナルフレーム切手「金刀比羅宮 2010」「金刀比羅宮 奥書院 上段の間 花丸図 2010 伊藤若冲 作」の販売開始と贈呈式の開催

郵便局株式会社 四国支社（松山市宮田町 8-5、支社長 保井成之）は、下記のオリジナルフレーム切手の販売を開始します。

これらのオリジナルフレーム切手は、「金刀比羅宮」及び「金刀比羅宮 奥書院 上段の間 花丸図（伊藤若冲作）」を題材としたもので、地域を限定して販売します。

また、同切手の販売を記念して贈呈式を開催します。

記

1 切手の概要

名 称	オリジナルフレーム切手 「金刀比羅宮 2010」	オリジナルフレーム切手 「金刀比羅宮 奥書院 上段の間 花丸図 2010 伊藤若冲 作」
販売開始日	2010年4月8日（木）	
販売部数	3,800部（予定）	4,500部（予定）
販売郵便局	香川県内の郵便局（計189局） ※簡易郵便局では販売いたしません	
シート構成	1シート 80円切手×10枚	1シート 50円切手×10枚
販売単位	シート単位で販売します。	
販売価格	1シート 1,200円	1シート 900円

2 切手デザイン

別添のとおり

3 贈呈式の内容

実施日時	2010年4月6日（火）13:00～
場 所	金刀比羅宮 緑黛殿 貴賓室
受 贈	金刀比羅宮 宮司 琴陵 容世（ことおか やすつぐ）様 金刀比羅宮 文化顧問 田窪 恭治（たくぼ きょうじ）様
贈 呈	郵便局株式会社 四国支社長 保井 成之（やすい しげゆき）

4 その他

これらのオリジナルフレーム切手は、4月15日（木）より郵便局ホームページ「郵便局の通販ショップ」でもお取扱します。（<http://www.postal-jp.com/psc/goods/index.html>）

※ なお、「郵便局の通販ショップ」でお取り扱いするフレーム切手には販売価格（900円及び1,200円）のほかに郵送料等が加算されます。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社四国支社企画部（総務担当）
電話：（直通）089-936-5121
（FAX）089-945-6821

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社四国支社営業本部（郵便・物販担当）
電話：（直通）089-936-5406

KOTOHIRA-GU



金刀比羅宮

金刀比羅宮

こんびら船々 道無に帆かけて シュラシュシュシュ〜

ダイナミックなリズムの民謡「こんびら船々」で知られる金刀比羅宮は、讃岐平野を望む兼頭山の中腹で長い歴史を刻んできました。その賑しみやすい庶民的なお社から「讃岐のこんびらさん」と呼ばれ、一生に一度のこんびら参りをなえるため遠い昔から、そして今も全国から年間約400万人が訪れるお宮です。トータル1368段(本宮までは785段)の長い石段でも有名です。

香道院や美宮院は国の重要文化財に指定され、また美術の宝庫でもあり、円山忠孝、伊藤若冲、岸田ら当代屈指の芸術家が手がけた数々の美術品の数々で知られています。さらには和製油画の母といわれる高橋由一の油画コレクションでも有名です。

現在、琴平町と文化財財団で美術館の田舎美術館は、2000年より金刀比羅宮が鎮座する琴平山を対象に、「琴平山再生計画」を実施して10周年を迎えました。「琴平山再生計画」は信仰と文化の融合を目指した、総合的な整備・活性化プロジェクトです。どうぞご期待ください。



©2010 金刀比羅宮 Design: 北本幸恵 Photo: 河村圭一

<p>金刀比羅宮</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>三三三の犬</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>金刀比羅宮</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>金刀比羅宮</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>高橋由一「舞」</p> <p>NIPPON/80</p>
<p>高橋由一「鱈」</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>金刀比羅宮</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>高橋由一「白鳥と海」</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>高橋由一「白鳥と海」</p> <p>NIPPON/80</p>	<p>高橋由一「雪」</p> <p>NIPPON/80</p>

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

© 金刀比羅宮 公式ウェブサイト





金刀比羅宮

JAKUCHU



金刀比羅宮

奥書院 上段の間 花丸図

伊藤若冲作

「瀬戸のこんぴらさん」で有名な、金刀比羅宮には「表書院」「奥書院」という二つの重要文化財の建物がああります。江戸時代、万治年間(1658～61)に創建された奥書院上段の間には奇想の画家として近年最も人気がある伊藤若冲(1716～1800)の「花丸図」が残っています。2009年50年ぶりの修復を終え、また素晴らしい色彩で奥書院に戻ってきました。

「花丸図」は対象となる花々を凝視し、その細部まで克明に写し取りながらも主眼性の強い特有の画面に再構成するという、若冲特有の特色が遺憾なく発揮された作品です。

上段の間「花丸図」は部屋の四角を取り囲むあらゆる壁面を切花で埋め尽くす構成で、描かれた花はおおよそ200。個々の花は、若冲独特の虫食い穴やしみも見られ、濃厚な彩色や緻密な描写で圧倒されます。

(奥書院は通常非公開です。)

©2010金刀比羅宮 Design:北本信幸 Photo:田窪大介

伊藤若冲 びょうりやせ

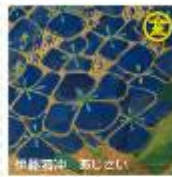
三日月堂



伊藤若冲 びくろ

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 あしとけ

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 まく

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 びくろま

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 びくろん

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 のうげんひす

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 ねがひ

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 かいこ

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 びくろんひ

NIPPON 50

三日月堂



伊藤若冲 ひん

NIPPON 50

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

©発行権利者株式会社

